

## 倫理審査委員会における審査過程及び結果

### (1) 倫理審査委員会の名称

国立研究開発法人国立成育医療研究センターヒト ES 細胞研究倫理審査委員会

### (2) 倫理審査委員会の構成

	氏名	性別	法人の内・外	専門等*
◎	神里 彩子	女	外	自然科学
	石野 史敏	男	外	人文・社会科学
	田中 恭子	女	内	自然科学
	福島 慎吾	男	外	一般
	丸山 英二	男	外	人文・社会科学
	水留 正流	男	外	人文・社会科学
	渡辺 央美	女	内	自然科学

◎：委員長

計7名

※専門等には、「自然科学」、「人文・社会科学」、「一般」のいずれかを記載してください。

### (2) 審査結果の概要

令和5年6月15日、使用機関の長の依頼を受け、以下2件の新規計画につき審査を実施した。

- ① 使用計画「ヒト ES 細胞を用いた女性生殖器の分化研究」
- ② 使用計画「ヒト ES 細胞を用いた心・肺関連臓器分化の研究」

各案件につき研究責任者から研究概要の説明を受けた後、以下の質疑応答を行った。

- ① ・本研究は何名体制で実施するか。→3名である。
  - ・着床まで能力を有しているか調査する点まで計画に含まれているか。  
→その通りである。
  - ・研究責任者の略歴に直近の業績を追記いただきたい。  
→承知した。

また、審議において以下の意見が挙げられた。

- ・ 研究に対する倫理的な配慮と科学的妥当性の観点から、委員会では、共同研究者も含めた本研究の関係者全員について略歴の確認をしておくべきと思われる。

- ② ・ 研究責任者の略歴に直近の業績を追記いただきたい。  
→承知した。

また、審議において以下の意見が挙げられた。

- ・ 研究に対する倫理的な配慮と科学的妥当性の観点から、委員会では、共同研究者も含めた本研究の関係者全員について略歴の確認をしておくべきと思われる。

以上より委員会では、両件について

- ① 研究責任者の略歴について、直近の業績を記載する
- ② 本研究の関係者全員につき、略歴書を委員会審査資料として追加で提出する

ことを条件に承認とした。

後日、上記指摘事項について記載された資料の提出があり、内容につき委員会内で確認をしたところ、「問題なし」となったため、令和5年6月22日付で正式に委員会の承認を得た。